

好評発売中
300円

「社会は変わるし、変えられる」
— 学生オンラインゼミ —

核兵器禁止条約への参加を政府に求める

憲法9条を守る日田の会は8月6日、平和のための市民ウォークを行いました。思い思いのプラカードを手に20名が参加。日本が核兵器禁止条約に速やかに参加することを訴えました。

ヒロシマデー 8月6日 日田でも平和のための市民ウォーク



▲ 手作りの横断幕やプラカードを持ち、日田駅前通りを行進する憲法9条を守る日田の会のメンバー（6日）

ヒロシマに原爆が投下された午前8時15分、パトリア日田前の公園で黙祷を捧げました。

その後、パトリア前を出発。横断幕を持った女性を先頭に、日田駅前通りから商店街を進み中央郵便局前。再び、パトリア前をめざして歩きました。平和を願って作られた『青い空は』などの歌を流し、市民に「核兵器禁止条約への参加を政府に求めよう」と訴えました。

市民ウォークを終えて、パトリア前の公園で、参加した20名が思いを語りました。「菅首相は平和記念式典のあいさつで、大幅読み飛ばしをしたらしいよ。ひどいね」「オバマ大統領（当時）は核廃絶をプラハで演説したけど、日本政府は核廃絶に反対した」など、怒りの声が上がりました。

参加自治体の財政状況をもとに講義を受ける

日隈市議は8月10日と11日、博多で開催された自治体財政比較研修会に参加。コロナ禍で参加者は5名と少なかったものの、参加自治体の財政状況を取り上げた丁寧な講義を受けました。

立命館大学政策科学部の森裕之教授が、2日間講師を務めました。

た。決算に臨むための自治体財政の基礎から、各自治体が総務省に提出している財政状況資料集を使ってできる決算質疑のポイントの説明を受けました。

8月31日から始まる9月議会は、令和2年度の日田市の決算状況が示されます。コロナ禍を反映した財政状況がどうなっているか、財政に余裕はあるのか、などの分析が大事です。今回の研修は、すぐに役立つものとなりました。

森裕之教授は「議会から指摘して、持続可能な財政運営を提案していくことが大事」「そのための

自治体財政研修に日隈市議が参加



▶ 財政状況資料集（最新版）の使い方を丁寧に説明する森裕之教授。

良い質問とは、具体的に本質的であること」と話し、議会での質疑例をいくつか紹介しました。

日隈市議は「日田市のコロナ対策で、日田市の基金は有効に使われたかなど、しっかりチェックしたい」と話しています。

日田市議会の今後の主な日程 (8月31日～10月25日の予定)

9月議会の開会	8月31日
一般質問	9月7日～9日
議案質疑	9月13日
各常任委員会の審査	9月14日～15日
議会閉会日	9月21日
決算審査	10月11日～25日